

京都岡本記念病院では、以下の臨床研究を実施しております

承認番号	2022-08
研究課題	京都心不全ネットワーク協議会多施設共同レジストリー研究 【慢性心不全患者の再入院についての調査】
研究診療科	循環器内科
研究責任者	赤羽目 聖史（循環器内科主任部長）
研究代表者	白石 裕一（京都府立医科大学 循環器内科・リハビリテーション部 講師）
研究対象となる方	京都岡本記念病院循環器内科に心不全増悪のために入院された方
研究期間	2022年4月1日から2025年3月31日まで

【研究の目的について】

近年、全国的に心不全患者数が増加しており、心不全患者さんの再入院を減らすための試みが各地で行われています。京都でも15以上の病院と複数のクリニックが参加する京都心不全ネットワーク協議会で協議して作成した教育資料を使って心不全指導、管理を行う取り組みが2019年8月から始まっています。このような地域をあげた取り組みが京都府下の心不全の入院を減らすことができるかどうかということ进行调查することは今後の全国的な心不全対策を考える上で重要なデータとなります。

【研究方法について】

当院循環器内科において慢性心不全の急性増悪で入院治療を受けられた方で、診療録(カルテ)より以下の情報を取得し、予後(再入院の有無等)との関連を分析します。

≪利用させていただくカルテ情報≫

年齢、性別、身体計測、介護保険認定の有無、病名、既往歴、検査データ、運動耐容能、理学療法評価、フレイルの有無、栄養評価、服薬内容、認知機能、心不全手帳の使用有無、再入院の有無 等

【研究計画書に関する資料を入手・閲覧する方法】

ご希望があれば参加頂いた方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲で、研究計画や関連資料を閲覧することができますので、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

【個人情報の保護について】

個人を特定できる情報(名前や生年月日)は含まず、匿名化されています。また、この研究が正しく行われているかどうかを確認するために、外部の委員会などが、あなたのカルテや研究記録を見ることがあります。この研究の結果が、学会や医学雑誌などで公表されることがありますが、ここでも個人が特定されないように配慮いたします。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

この研究へ情報提供を希望されない場合はお申し出ください。希望されない場合でも、研究に参加しなくても、今後のあなたの治療において不利益になるようなことはありません。ただし、同意を取り消した時点で研究結果が論文などで公表されていた場合などのように、調査結果などを破棄することができない場合があります。

≪お問い合わせ先≫

京都岡本記念病院 臨床研究センター

☎ 0774-48-5500・FAX 0774-48-5553